

<別紙>「SoftBank 東北絆 CUP 2019」参加アスリートの皆さまからのメッセージ

【バスケットボール】



「皆さん、こんにちは。男子バスケットボール元日本代表の渡邊拓馬です。今年も『SoftBank 東北絆 CUP 2020』を楽しみにしていましたが、新型コロナウイルスの影響で残念ながら中止となってしまいました。他にもたくさんの方が大会が中止となってしまい、皆さんも悲しい思いや、悔しい思いをしていると思います。今はしっかりと我慢をして自分の力を蓄え、自分自身と向き合う時期にしてほしいなと思います。そうすることで、この状況が収束した時にこの世界を変えるすべをみんなが見つかることができると思うのです。『やまない雨はない』という言葉があるように、こういう時だからこそお互い周りの人たちに思いやりを持ち、優しく接することを心掛けてこれからの毎日を過ごしていきましょう。また皆さんと一緒にバスケットボールをする日を楽しみにしています！」

(元バスケットボール日本代表 (5人制)、現 3x3 プロバスケットボール選手 渡邊 拓馬さん)



「現在、練習ができず、不安な思いをしている人もたくさんいると思います。しかし、こう考えてみたらどうでしょう。こういう時だからこそ、自分でできることを考える。自分と向き合う時間を与えられたのだと。限りある時間を自分で考え使ってみる。周りのことも冷静に考える。きっとこれから先の大きな力となり、取り組んできたことは大きな宝物になります。今どういう夢、目標を持っていますか？ それぞれの思いをもう一度思い出しましょう。これから先、きっとキラキラした未来がたくさん待っています。今できることを精一杯取り組みながら、みんなで乗り越えていきましょうね。私もがんばります。また皆さんのキラキラした笑顔に会える日を楽しみに」

(元バスケットボール日本代表 (5人制) 中川 聡乃さん)

【野球】



「東北の野球少年少女の皆さん、こんにちは。日本プロ野球 OB クラブ理事長の八木澤 荘六です。今年も新型コロナウイルスの影響により、東北絆 CUP が中止となり大変残念に思っております。早く野球をやりたいですね。イライラしないで今できること、スマートフォンなどでフォームの研究とか精神的なことを学んでください。また、思いっきり仲間と野球ができる日を楽しみに、それまでは我慢と努力で乗り切りましょう。いつの日か皆さんに会える日を楽しみにしています」

(日本プロ野球 OB クラブ理事長 八木澤 荘六さん)



「新型コロナウイルス感染拡大により世界中が大混乱に巻き込まれ、各地で外出禁止や自粛、学校も休校になり過去に経験したことのない不自由な生活を強いられました。そんな中、今年の東北絆 CUP が中止になり本当に残念でなりません。野球少年の憧れであり目標でもある春夏の甲子園も中止になり、高校球児の皆さんも悔しい思いをしています。緊急事態宣言解除により世の中も少しずつ動き出し、野球の練習なども再開されていると思います。大好きな野球を思い切り楽しみ、そしてうまくなりたいですね。今しかできない練習や工夫をしてこれまでよりさらに進歩してください。我慢と努力の先には必ず成果が表れるでしょう。また、皆さんに会える日を楽しみにしています」

(元プロ野球選手 川相 昌弘さん)



「今年の東北絆 CUP が新型コロナウイルスの影響で中止になったことが非常に残念でなりません。楽しみにしてくれていた生徒たちも多かったのではないかと思います。まず重要なことは体調を崩さないこと。そして人に感染させないことが最優先されます。今はジッと我慢。体調管理はアスリートにとって、非常に大切なことのひとつでもあります。友達に会いたくても会えない、スポーツをしたくてもできない。こんな時だからこそ前を向いて、自分に何ができるかをよく考え、今できることを一生懸命やってみましょう。またいつか皆さんに会える日を楽しみにしています」

(元プロ野球選手 川崎 憲次郎さん)



「今年の東北絆 CUP が中止になったと聞き、とても残念に思っています。皆さんは学校が休校になったり、部活動ができないなど、慣れない生活が続いてきたと思います。プロ野球も何とか開催できるようになりましたが、これまでとは全く違った環境での開催となり、選手や関係者も手探りで取り組んでいます。皆さんも新しい生活に早く慣れてほしいと思いますが、まずは健康第一で十分に気をつけてください。今回のこの経験をバネにして、これから皆さんがますます元気に活躍することを祈っています。頑張ろう東北！ 頑張ろう日本！」

(元プロ野球選手 撰津 正さん)

【自転車】



「今年も東北のみんなと会えることを楽しみにしていましたが、東北絆 CUP が中止になってしまい本当に残念です。今、世の中は大変なことになっています。いつもと違う生活、仲間に会えない寂しさ、多くの苦労や不安を抱えていると思います。でも、大変だなあ、嫌だなあと思うときは人間が大きく成長するチャンスでもあります。今回のウイルスのように、どうしても避けられない大変な状況が起きたときに、これも自分が成長できるチャンスだ！と立ち向かう心を忘れずに過ごしてほしいと思います。今回の苦労を乗り越え、一回り大きく成長した皆さんと会えることを楽しみにしています」

(ウォークライド・シクロアカデミア主任コーチ／自転車競技プロコーチ 須田 晋太郎さん)

【サッカー】



「今年度の東北絆 CUP が新型コロナウイルスの影響で中止となり本当に残念です。学校に通えず、仲間たちと部活動に打ち込めなかったり、外でも友達と遊べなかったりと、今まで経験したことのない時間を過ごしたと思いますが、今まで通りの日常に戻った時のために、今はグッところえ、体に気を付けて、焦らず前に進んでほしいと思います。この状況をポジティブに考えてみんなで乗り切りましょう！その時が来たら、また皆さんにお会いできることを楽しみにしています」

(元サッカー日本代表 福西 崇史さん)

【卓球】



「こんにちは。日本生命レッドエルフ森さくらです。今年の東北絆 CUP が中止となり、とても残念です。コロナ禍で休校など、かつてないような社会環境となっていますが、貴重な経験として生かし、勉強も卓球もそれぞれのペースで取り組んでほしいと思います。私は、この機会にお料理を作って自分の体調管理について理解を深めました。こんな感じで、普段とは違う時間の使い方をして成長につなげようと考えています。サードシーズンでは、自分自身が活躍することで、チームの勝利に貢献し、Tリーグ女子3連覇につなげられるよう、トレーニングをしていこうと思います。また絆 CUP が開催される日には、皆さんと一緒に卓球できる日を楽しみにしています。皆さんも、こんな時こそ！勉強に部活動に明るく元気に学校生活を楽しんでください」

(日本生命レッドエルフ 森 さくらさん)